

全国硕士研究生入学统一考试

2005年日语 全真模拟考卷 考前冲刺12天

(12套)

编著 赵敬
审校 梁边胜

- 根据 2005 年教育部最新日语大纲编写
- 介绍历年考试题型及答案解析
- 附有 2004 年考研日语试题答案解析
- 12 套全真模拟试题紧扣考点实战演练

本书作者通过对近10年硕士研究生入学考试日语试题的细致分析和归纳,结合大学公共日语课的教学经验,针对非日语专业学生的学习特点而精心编写。

- 非中试题分析精确定位,紧扣最新题型和考试重点。
- 通过分析总结历年试题的特点,探寻命题思路,寻求最佳答题技巧,帮助考生掌握最有效的解题方法。
- 12套真题模拟试题练习,帮助考生进行应试强化训练。
- 在深入分析日语考试大纲的基础上,总结归纳出近年硕士研究生入学考试日语试题的命题趋势。
- 结合大量典型、难度适宜的模拟试题,拓宽考生的答题思路,掌握考题重点和出题形式。



ISBN 7-80144-801-4
定价: 19.80 元

中国宇航出版社

编者的话

近年来,随着社会对高学历人才的巨大需求和就业压力的不断增大,报考硕士学位研究生的人数逐年增长,竞争日益激烈。外语作为通向硕士学位之路上的必考科目,由于是统一命题,试题难度较大。然而,统一命题的客观性又为考生的应试复习提供了诸多可资借鉴的参照。

本书通过分析总结历年试题的特点,探寻命题思路,寻求最佳答题技巧,帮助考生掌握最有效的解题方法;通过提供其近位真题的模拟练习,帮助考生进行应试强化训练。同时在深入分析日语考试大纲要求的基础上,总结归纳出近年硕士研究生入学考试日语试题的命题趋势,结合大量典型、难度适宜的模拟试题,拓宽考生的答题思路,帮助考生熟悉重要考点和出题形式,以期达到融会贯通、举一反三的效果。本书的特色主要有以下几点。

- 按照教育部最新修订的 2005 年考研日语考试大纲编写
- 本书根据 2004 年 7 月 26 日最新修订的硕士研究生入学考试日语考试大纲的要求编写,使考生能练习到最新、难度适宜的真题和模拟题。
- 附有 2004 年考研日语试题、答案及解析

本书收入了 2004 年硕士研究生入学考试日语试题,并配有答案及试题分析,考生可以在完成全部模拟试题后通过做 2004 年的真题,衡量自己已达到的成绩水平。

●12 套全真模拟试题内附答案、资料附录

这本精心编写的模拟试题与真题的难度相仿,题型相近,出题思路如出一辙。通过完成 12 套模拟练习题,一定能使考生对考研日语试题的出题规律、答题技巧、考点重点等有所人的了解。

在本书的编写过程中,承蒙沈阳大学艺术学院日语副教授为本书绘制了作文插图,并引,并脱稿在绘图和电脑技术方面为笔者提供了大量帮助,并得到辽宁大学赵超超教授、姚仲秋老师的指导和帮助,此外笔者还一并感谢对外经济贸易大学外语学院日语系李爱文、马敬教授的指导,以及李彬、郭佩玲、陈真、刘娟、于慧、王艳华、郭玲玲等的大力协助。最后希望考生能通过本书有所收获,并预祝考生在研究生入学考试中取得优异的成绩!

2004 年 9 月

目 录

一、2005 年考研日语试题情况介绍	
(一) 考试大纲要求和目标	(1)
(二) 考研日语试题题型分析	(2)
(三) 近 10 年日语试题题型分析及 未命题型发源趋势预测	(8)
二、2004 年考研日语试题解析	(11)
三、全真模拟试题(共 12 套)	(33)
试卷一	(33)
试卷二	(45)
试卷三	(57)
试卷四	(69)
试卷五	(81)
试卷六	(93)
试卷七	(105)
试卷八	(117)
试卷九	(129)
试卷十	(141)
试卷十一	(153)
试卷十二	(165)
四、全真模拟试题卷参考答案	(177)
试卷一	(177)
试卷二	(179)
试卷三	(181)
试卷四	(183)
试卷五	(185)
试卷六	(187)
试卷七	(189)
试卷八	(191)
试卷九	(193)
试卷十	(195)
试卷十一	(197)
试卷十二	(199)

一、2005 年考研日语试题情况介绍

(一) 考试大纲要求和目标

全国硕士学位研究生入学统一考试是由我国教育部为高等学校招收硕士学位研究生而在全国范围内举行的一系列的考试。其考试对象为参加全国硕士学位研究生入学考试的非日语专业本科毕业生以及符合报考条件的具有同等学历的非日语专业在职人员。该考试对课程和教材不做统一规定,凡符合考试大纲评价目标的课程及教材均适合考生复习备考。

在硕士学位研究生入学考试的日语笔试试卷中,主要考查的是考生的“读(阅读)、写(写作)、译(翻译)”三种外语能力,听(听力)、说(会话)技能的考试从 2005 年开始在复试中进行。

根据“全国硕士学位研究生入学统一考试日语考试大纲(非日语专业*第六版)”的要求,考生应掌握下列语言知识和技能:

① 语法知识

考生应能熟练地运用基本的语法知识,并能够考生用听、说、读、写的实践代替单纯的语法知识学习。

② 词汇知识

考生应能掌握 7000 个左右的词汇以及相关词组。

③ 阅读技能

考生应能读懂不同类型的文字资料,包括信函、书刊和杂志上的文章,同时还应该读懂与自身专业学习或工作有关的文献、技术说明和产品介绍等。

④ 写作技能

考生应能写出不同类型的应用文,包括私人 and 公务信函、备忘录、摘要、报告

等,同时也应写出一般描述性、记述性、说明性和议论性的文章。

(二) 考研日语试题题型分析

在全国硕士学位研究生入学统一考试日语考试大纲(非日语专业*第六版)说明中提到:“根据教育部教学厅(2004)14 号文件精神,从 2005 年起,在全国硕士学位研究生入学统一考试日语科目中不再进行听力考查。……”听力考查调整到各招生单位的复试中进行(2004 年 7 月 28 日),“所以 2005 年以后的全国硕士学位研究生入学统一考试日语试题中不再设有听力部分。”

全国硕士学位研究生入学统一考试日语笔试的考试时间为 180 分钟,满分为 100 分。2005 年开始,硕士学位研究生入学统一考试日语试题分为三个部分,共 45 道题。

1. 日语知识运用部分

主要考查考生的语法和词汇水平。题目为一篇 1000 字左右的文章,根据这篇文章的内容提出 20 个问题,为单项选择题,每个问题 1 分,共 20 分。

1~12 题一般为词汇考查题,主要考查名词、形容词、形容动词、动词的词汇辨析、动词和格助词的搭配、助词、副助词、复合格助词的用法区别等等。

12~18 题一般为语法考查题,主要以比较例句的形式考查一个语法点的各种含义、用法。例如文章中该语法的用法与选项例句中的哪一个相同或者不同,选项例句中的哪一句的用法有问题等等。

19~20 题为日语汉字词语的正确假名读音,考点多为清浊音、长短音、拗音等发音容易混淆的日语汉字。

2. 阅读理解部分

主要考查考生的阅读技能和理解能力、逻辑分析能力及判断能力。由 A、B 两部分构成。

A 部分由四篇阅读文章组成,阅读总量为 4000 字左右。每篇文章后面设有 5 个问题,每个问题有 4 个选项,为单选题,每小题 2 分,共 20 道题,合计 40 分。该部分四篇文章的体裁以议论文、杂文、散文和小说为主。问题类型主要有:

①分析指示代词指代的内容

文中の「***」は何を指すか。

文中の「***」とは誰か。

②理解文章中指定语句的含义

「***」とはどういうことか。

文中に「***」とあるが、それはどういうことか。

③对文章中的某个概念进行解释

筆者が言う「***」という概念と違うものはどれか。

筆者が言う「***」の意味に合わないものはどれか。

文中の「***」の解釈として最もふさわしいものは次のどれか。

④根据上下文填入适当的接续词

()に入る適切な言葉はどれか。

文中の()に入るものはどれか。

⑤分析选项中的那个观点与文章中的观点一致

筆者の考えに合わないものはどれか。

筆者の論旨に合わないものは次のどれか。

⑥分析原因和理由

文中に「***」とあるが、それはなぜか。

文中に「***」とあるが、その最大の原因は何か。

⑦将某个语句或段落插入文章中的适当位置

次の段落は文中のどの段落とどの段落の間に入るか。

⑧归纳该文章的主旨

筆者がいちばん言おうとしていることはどれか。

筆者が最も言いたいことは次の何か。

⑨为文章选择合适的标题

この文章にふさわしいタイトルはどれか。

この文章の題として、最も適切なものは次のどれか。

B部分为一篇 1000 字左右的日语文章，要求考生将文章中 5 段划线的日语

部分翻译成汉语，每小题 3 分，共 5 道题，合计 15 分。

在翻译过程中，考查重点是对划线部分出现的句型含义的正确理解。例如表示“禁止”的“……ことはならない”“……てはならない”“……からず”等；表示“反复和习惯”的“……ことになっている”“……ようにする”“……ている”等；表示“原因”的“……しただ、……というわけだ”“……からだ”“……それでこそ”等；表示“极限”的“……かぎり”“……ことこのうえない”“……ところまで”“これ以上……ない”等。这些句型都可能在翻译题中出现。如果对基本句型含义的理解出现偏差，那么就会扣分很多。

3. 写作部分

主要考查学生的日语书面表达能力，其中包括词汇、句型、语法以及用日语逻辑组织短文的能力。

作文部分要求考生根据题目要求写出一篇 450—500 字左右的短文，满分为 25 分。

写作是语言基本功的综合反映，没有扎实的语言基础，不阅读大量的范文，没有经过必要的训练，是不可能写出高分作文的。在作文应试训练过程中其实有很多规律可循，尤其是在有限的时间内写出一篇 450—500 字的作文，更需要考生在考试练习时对作文考试的情况有基本的了解，要熟识一些常用表达方法以及它们的使用范围，从这个意义上说作文应试复习还是有一定诀窍的。

(1) 作文评分标准

俗话说，“知己知彼方能百战百胜”。我们在分析应试作文的写法时，首先应该了解应试作文的评分原则和办法，在此基础上才能知道什么样的作文写作方法和写作思路能够得到高分。

从 2005 年开始作文题目的分值由 20 分增加到 25 分，所以评分标准和档次要求也发生了一些变化，具体内容如下：

①评分原则和办法

a. 本题总分为 25 分，按五个档次给分。

b. 评分时，先根据文章的内容和语言表达初步确定该作文所属档次；然后以该档次的要求和评分细则来确定或调整档次；最后给分。

④ 四次标准和要

第5档(21~25分)

- a. 包含了所有内容要点;
- b. 语言表述丰富,灵活使用了各种语法结构和句型;
- c. 语法错误极少;
- d. 层次分明,衔接流畅。

第4档(16~20分)

- a. 包含了所有内容要点;
- b. 语言表述丰富,使用了较多的语法结构和句型;
- c. 语法错误少;
- d. 层次较分明,衔接较好。

第3档(11~15分)

- a. 基本包含了所有内容要点;
- b. 语言表述一般;
- c. 语法错误较多;
- d. 层次,衔接一般。

第2档(6~10分)

- a. 仅包含了部分内容要点;
- b. 语言表述差;
- c. 语法错误多;
- d. 层次,衔接差。

第1档(0~5分)

- a. 包含的内容要点很少;
- b. 语言表述很差;
- c. 语法错误很多;
- d. 无层次,衔接可言。

⑤ 评分细则

- a. 不写题目或题目与文章不符者扣2分;
- b. 不足450字者,每少20字扣1分;

c. 每错一个单词(书写或使用错误)扣0.5分;

d. 每个影响实际的用法错误扣1分;

e. 明显回生使用汉字者,酌情扣1~2分;

f. 文体不符合要求者,酌情扣1~2分;

g. 标点符号和格式方面的错误,全文酌情扣1~2分。

从上面的标准我们可以看出,对每篇作文都是按“1.内容要点;2.语言表述;3.语法和句型;4.层次和衔接”四个角度提出了一些基本要求。一篇优秀的作文应该是符合“包含了所有内容要点;语言表述丰富,灵活使用了各种语法结构和句型;语法错误极少;层次分明,衔接流畅”条件的作文。

(2) 作文出题情况分析

从出题方式来看,写作题是2001年以后出现的一个新题型,到目前为止出题形式有两种:一是看图作文题(2001年~2003年),要求考生根据从看图图中捕捉到的信息和内容,进行描述和发表议论;二是文字材料作文题(2004年),要求考生根据试题给出的一段文字资料阐述自己的观点。

作文的写作要求一般有三点:1. 题目自拟;2. 能写日语汉字时尽量使用日语汉字;3. 使用“だ、である”体写作。

对考生的作文要求是“内容切题,表述清楚,意思连贯,语言正确”。所谓“内容切题”,对于看图作文来说,就是要准确理解图文中所体现的主题,整篇文章都要始终紧紧围绕文章主题,而每个段落也都要为文章的主题服务;所谓“表述清楚”,指作文的写作应概念明确,层次分明;所谓“意思连贯”是指在表述内容时,要准确使用过渡手段,使短文在意义上自然流畅;所谓“语言正确”,是强调作文写作中语法、用词要正确,要尽量符合日语的语法和语言表达习惯,避免“汉语式的日语”。

(3) 作文写作的常见问题

纵观历年的作文考试情况,考生在写作方面主要存在以下几个问题:

① 审题不准确

由于考试时间的限制,在看图审题上不可能花费太多的时间,加上考试时的巨大压力,有的考生在审题时往往不能把视线集中在图中所要体现的主题思想,结果写

了半天,却不知所云,没有正确主题的作文是不可能得到高分的。

② 不会使用过渡手段

准确地使用段落和段落之间以及段落内部的连接词,使句子和段落之间平滑过渡也是作文的重要要求之一。这是衔接方面最容易出现的问题之一,如果处理不好,就会导致段落结构和整个短文的结构层次不清楚,前后不连贯,给人以支离破碎的感觉,影响作文成绩。

③ 措词造句用法不当

这方面的問題主要是一些考生基本功不扎实,没有掌握词语的用法和日语的习惯表达方式。例如:“向往大城市”,应该是“大都会に憧れている”,而不是“大都会を憧れている”。“小个子不高”,应该说成“王さんは背があまり高くない”,而不是“王さんの背があまり高くない”等等。

④ “体”混乱

最近的作文题开始对“体”有所要求,一般是要用“だ”、“である”体写作,这虽然使一些考生摆脱了不知用什么体写作的困境,但也要求考生了解各种体的区别,不要混用。

现将名词谓语句、形容动词谓语句、形容词谓语句、动词谓语句的简体和敬体对比如下:

		(だ)	(である)	敬体
现在	肯定	だ	である	です
	否定	ではない	ではない	ではありません
过去	肯定	だった	であった	でした
	否定	ではなかった	ではなかった	ではありませんでした
现在	肯定	だろう	であろう	でしょう
	否定	ではないだろう	ではないであろう	ではないでしょう

名詞謂語句

現在 肯定 否定
過去 肯定 否定

ではなかった
ではなかった
だろう
ではないだろう

ではなかった
ではなかった
であろう
ではないであろう

ではなかった
ではなかった
でしょう
ではないでしょう

ではなかった
ではなかった
でしょう
ではないでしょう

ではなかった
ではなかった
でしょう
ではないでしょう

ではなかった
ではなかった
でしょう
ではないでしょう

ではなかった
ではなかった
でしょう
ではないでしょう

ではなかった
ではなかった
でしょう
ではないでしょう

ではなかった
ではなかった
でしょう
ではないでしょう

ではなかった
ではなかった
でしょう
ではないでしょう

ではなかった
ではなかった
でしょう
ではないでしょう

ではなかった
ではなかった
でしょう
ではないでしょう

ではなかった
ではなかった
でしょう
ではないでしょう

ではなかった
ではなかった
でしょう
ではないでしょう

ではなかった
ではなかった
でしょう
ではないでしょう

		現在	過去	現在	過去	現在	過去
肯定	肯定	い	かった	い	かった	い	かった
	否定	くない	なかった	くない	なかった	くない	なかった
否定	肯定	かろう、 …いだらう	かろう、 …いであらう	かろう、 …いであらう	かろう、 …いであらう	かろう、 …いであらう	かろう、 …いであらう
	否定	ではないだろう	ではないだろう	ではないであらう	ではないであらう	ではないであらう	ではないであらう
敬体	肯定	です	でした	です	でした	です	でした
	否定	ではありません	ではありません	ではありません	ではありません	ではありません	ではありません

		現在	過去	現在	過去	現在	過去
肯定	肯定	い	かった	い	かった	い	かった
	否定	くない	なかった	くない	なかった	くない	なかった
否定	肯定	かろう、 …いだらう	かろう、 …いであらう	かろう、 …いであらう	かろう、 …いであらう	かろう、 …いであらう	かろう、 …いであらう
	否定	ではないだろう	ではないだろう	ではないであらう	ではないであらう	ではないであらう	ではないであらう
敬体	肯定	です	でした	です	でした	です	でした
	否定	ではありません	ではありません	ではありません	ではありません	ではありません	ではありません

(三)近10年日语试题题型分析及未来题型发展趋势预测

题号	试题内容	问题数(题)	计分(分)
I	文字和词汇	25	15
II	语法	25	25
III	阅读理解	17	34
	阅读翻译	8	16
IV	汉译日	4	10
合计		79	100

题号	试题内容	问题数(题)	计分(分)	
2001年	I 文字和词汇	25	15	
	II 语法	25	25	
	III 阅读理解	15	30	
2001年	IV 阅读翻译	5	10	
	作文	1	20	
合计		71	100	
2002年~ 2004年	题号	试题内容	问题数(题)	计分(分)
	I	听力	20	20
	II	基础知识	20	10
	III	阅读理解	20	40
2002年~ 2004年	IV	阅读翻译	5	10
	作文	1	20	
合计		66	100	
2005年~	题号	试题内容	问题数(题)	计分(分)
	I	基础知识	20	20
	II	阅读理解	20	40
	III	阅读翻译	5	15
2005年~	IV	作文	1	25
	合计		46	100

从上述表格中,我们能够清晰地看出近年来全国研究生入学考试日语试题题型的变化情况。

早在2000年之前,经过十几年的发展,考研日语试题的题型已经相对稳定下来,形成了较为固定的模式,很长时间都没有太大的变化,但是2001年可以说是一个转折探索期,新旧题型相互交融,正在进行某种尝试。从2002年开始,新题型基本成型,并相对稳定下来。虽然按照2005年新大纲的要求在笔试试卷中将新近加入的听力部分又取消了,但是其它部分分值发生一些变化外并没

有大的改动。

仔细分析近年来的研究生入学考试日语试题我们会发现,从整体上看,考研日语题型转换过程中一直遵循的是“更加注重交际能力的考查”的原则,这个趋势不仅出现在日语试题中,英语、俄语试题也呈现出同样的变化。具体来说,取消汉译日试题,增加作文写作题;考查日语语法的试题比重在逐年减少,而考查阅读能力的试题比重在不断增加。以前在阅读部分也经常会出现填入适当的语法结构这样的语法问题,而近来的试题中,不仅专门的语法考查问题被取消了解能力的考查,就连阅读试题的考查重点也彻底摆脱了语法问题的束缚,转向对实际阅读理

解能力的考查。

笔者预计在未来的几年中,考研日语试题的题型将相对稳定下来,不会再有大的改动,只会在具体考点上日趋成熟并新成体系。

二、2004年考研日语试题解析

1. 理解(20分)

(第)

I. 基礎知識(20分)

次の文章を読んで、21~40の問いに答えなさい。答えは選択肢[A]~[D] [D]から最も適切なものを1つ選びなさい。

20世紀の技術は、それ以前の技術とまったく異なるものである。昔の技術は、アークという言葉が示すように、その道の専門家の直観と努力によって磨き抜かれた技術であり、芸術に迫る何かであったわけで、科学とは何の関係もない(21)であった。ところが、20世紀における技術は、[33]科学によって確立された対象についての法則を、[39]意図的・体系的、網羅的に組み合わせて用い、新しいものを手当たり次第に作り出すというものである。これが現代技術のもつ顕著な特色である。たとえば、化学においては、1936年に高分子の構造が明らかにされ、この理論に(22)「ナイロンが発明(23)」以来、高分子合成工業が強力に推進され、新しい物質が次々と作り出されてきた。新しい薬品なども同様な考え方で(24)「どんなん作られている。宇宙科学も、1957年のスプートニク以後の発達は(25)「今日では宇宙空間に人が住む場所を建設する」というところ(26)「きいている[35]」わけである。原子力発電は(27)。

最近何もうととも注目すべきことは、DNAの存在の確認と、遺伝子とその意味の(28)「が進み、多くの生物の遺伝子構造が明らかにされ始めているこ

とである。その結果、[39]遺伝子工学と呼ばれる分野が形成され、遺伝子組み換えなどを(29)「新しいタンパク質を合成しようとする生命情報科学の時代に入っていく」としている。過去半世紀間に科学技術が膨大な数の新しい物質を作り出したように、遺伝子工学はこうして自然界に存在しない生物を「どんなん作り出しそうとしているのである」。

このように見てくると、今日の科学技術のほとんどあらゆる分野が、アナリシスの時代から、インセンシスの時代に入っていくにつつあると考えられる。したがって、[37]20世紀を科学の時代というならば、21世紀はインセンシス中心の科学技術の時代となることは間違いない。

(30)「一つの大きな問題が浮かび上がってくる。これまでの科学は、神が創造した地球と自然、そしてそこに存在する物を観察し、理解するということを行ってきた。そのかぎりにおいて、科学は[40]「謙虚であり、[38]科学は価値中立であるとされてきた。しかし、神(31)「がもっていたもの」ことを創造する秘密を、今日私たちが(32)「あらゆる法則を無原則的に組み合わせ、できることは何でもいい」とんんと新しいものを勝手に作り出しつつあるわけである。そして、それらは決して地球と自然、生物や人間にとつてよいばかりではない、一見、よいもの(33)「見えても、長期にわたって眺めてみれば、深刻な問題をもたらすものもたくさん作り出しつつある」。

(21)~(33)に入れるのに最も適当なものほどれか。

- | | | | |
|----------------|------------|-------------|-----------|
| 21. [A]とおり | [B]どころ | [C]もの | [D]へき |
| 22. [A]において | [B]ついて | [C]わたって | [D]もついで |
| 23. [A]して | [B]した | [C]されて | [D]された |
| 24. [A]で | [B]が | [C]は | [D]に |
| 25. [A]するどく | [B]めざましく | [C]きびしく | [D]なまなましく |
| 26. [A]にだけ | [B]にのみ | [C]にでも | [D]にまで |
| 27. [A]いうまでもない | [B]ないまでもない | [C]どうにもならない | [D]なんともない |

ましい「意为“生动、鲜明”。

- 26D 本题是考查副词“だけ”のみ”“でも”“まで”的用法区别。其中“だけ”のみ”都是强调范围 and 局限性；“でも”“即使……都……”、主要是用于举例；“まで”强调范围广，主要表示达到了令人意想不到的程度或地步。根据上下文，“现在竟然发展到了宇宙空间建设供人居住的场所”，所以应该选“まで”。

27A “いゝま”也是固定表达，意为“就更不用说……了”。

- 28B 本题主要是名词义辨析。“解消”意为“解除、消除、取消”；“阐明”意为“阐明、解释清楚”；“解答”意为“回答”；“解法”意为“解法”。

- 29D 本题考查这几个动词含义的区别。“こめる”意为“包涵”；“ひかえる”意为“抑制”；“押さえる”意为“压制、统治”；“通じる”意为“通过”。

- 30A 本题考查的是连接词的各义区别。“そこで”意为“因此，所以”；“あるいは”意为“或者”；“なぜなら”意为“为什么呢，因为……”；“もしくは”是“或者”，上下文之间是顺承的因果关系，所以要选择“そこで”。

- 31C 本题是考查副词“さきり”“さき”“まで”的用法区别。这句话的含义是“但是，今天人类掌握了从前只有神才能掌握的创造世间万物的秘密……”，所以要选择表示限定的“のみ”。

- 32C 本题考查的是惯用句的含义。“手に入れる”是“到手、得到”的意思，符合上下文。

- 33B 本题考查的是格助词与动词的固定搭配。“見える”这个动词经常与格助词“と”搭配成“…と見える”的形式，表示“看见……”。

- 34D 本题考查的是“によって”的用法。文章中的“によって”是表示“依据、根据”。A句中的“によって”表示“原因”；B句中的“によって”表示“表示”情况；C句中的“によって”表示“原因”；D句中的“によって”表示“依据”。

- 35C 本题考查的是“わけ”的用法。文章中的“わけ”是表示“结论”。A句中的“わけ”表示“强调事实”；B句中的“わけ”表示“理由”；C句中的“わけ”表示“结论”；D句中的“わけ”表示“理解”。

- 36A 本题考查的是被动态和自发动态、可能态。由于这三种表达在词形上极其相似，因此要根据上下文的含义来具体判断属于哪种用法。文章中的“わ

る”表示的是直接被动态，即“NがVられる”，意为“被称作被动句子工程”。A句中的用法为直接“被动态”；B句中的用法为“自发动态”；C句中的用法也是“被动态”，但是间接被动态，即“NがNにNをVられる”；D句中的用法为“可能态”。

- 37B 本题考查的是表示条件的“ば”的用法。文章中的“ば”表示“假设条件”。A句中的“ば”表示“一般条件”；B句中的“ば”表示“假定条件”；C句中的“ば”表示“并列列举”；D句中的“ば”表示“确立条件”。

- 38D 本题考查的是“…てくる”的用法。文章中的“…てくる”表示“持续”。A句中的“…てくる”表示“移动时的状态”；B句中的“…てくる”表示“向这边靠近的移动”；C句中的“…てくる”表示“相继发生的动作”；D句中的“…てくる”表示“持续”。

- 39C 本题考查的是“タ”行清音和浊音的区别。

III. 読解(50点)

- A. 次の文章の[一]～[三][四]を読んで、41～44の問いに答えなさい。答えは選択肢[A][B][C][D]から最も適切なものを1つ選びなさい。

[一]

最近、さまざまな国や地域との交流が盛んになり、異文化を体験する機会もふえています。異文化を体験することとは、本質的には、いったいどういうことなのでしょう。一つには、異質な空間と時間を体験するということが挙げられます。異質な空間という意味については、私たちがいる空間と文化の空間がらうのは当たり前のことですから、容易に理解できるところが、異質な時間というのは、時差の認識や感覚にちがう面があることを意味します。

ここでは、異質な時間の例として、「夕刻」という時間について考えてみます。夕刻という時間は、一日の中で星は終わりましたが、まだ夜にはならない期間であり、一種の境界である時間です。そして、それは、仕事と憩いの、公と私の

項目の時間にも当たります。例えば、ヨーロッパのホテルでは、夕刻になるとロビーなどでピアノが演奏されるゆつたりとした時間を設け、うまく間を持たせて夕食につながる工夫をしているところがあります。また、アジアでは仕事を終えた人々が、夕食の始まる前にお寺に行き、花や水を供えるところがあります。これらの夕刻のひとつに接すると、何かほっとするものを感じます。

それに対して、現代の私たちの社会では、休みなく続く日常の仕事の時間が全体を覆っており、朝起きてから寝るまで、境界の時間はほとんどありません。結局、日常の時間の流れに親しむと作る意識がないために、ゆつたりのない社会になってしまっています。(ア)ヨーロッパのホテルやアジアの社会で、夕刻のゆつたりとした時間を通じたり、公と私の項目の時間に出会ったりすると、何かほっとした充実した気持ちになるのです。つまり、私たちは、異質な時間に接することで、日常の仕事の時間に支配されてしまっている時間を見直すことができ、緊張した心が緩やかになるのです。日本でも、以前には生活の中に境界の時間に当たるものが細々含まれていたのですが、近代化と都市化の過程で、ほとんど失われてしまいました。いまでは、私たちの文化になくなってしまっただけで、境界の時間のように、異文化の中に見つけ出すことがあります。

異文化を体験することの意義は、このように、私たちの文化になくなってしまったのを発見して、それがどうしてなくなってしまったかと改めて考えさせずにはおかないところ、つまり、私たちの文化を見直す機会を与えてくれるところにあります。異文化と出会い、私たちの文化を見え直す中で、私たちの生きる意味も見直せるのではないのでしょうか。

41. 筆者が言う「夕刻」の意味に合わないものはどれか。

【A】夕刻は一種の時間の項目だ。

【B】夕刻は昼と夜の間の期間だ。

【C】夕刻は仕事と休息の分け目だ。

【D】夕刻は自国の文化と異国の文化の境界だ。

17

42. 「現代の私たちの社会」とはどのような社会か。

【A】異国との文化交差に乏しい社会

【B】異文化に対抗しようとする社会

【C】公と私の時間の境界がない社会

【D】異質な時間を作ろうとする社会

43. 「日常の時間の流れに親しむ」とはどのようなことか。

【A】公と私の時間をはっきりさせる。

【B】夕刻のゆつたりとした時間を作る。

【C】異質な時間に接する機会を提供する。

【D】音楽や花などを観賞する雰囲気を作る。

44. (ア)に入る適切な言葉はどれか。

【A】たとえ

【B】だから

【C】さらに

【D】または

45. 筆者が「一番おもう」としていることはどれか。

【A】公と私の時間の境界がないところに、異文化を考えたい意識がある。

【B】異質な空間と時間を体験するところに、ゆつたりとした時間を作る意識がある。

【C】ヨーロッパのホテルのように、ゆつたりとした時間を作ることに意識がある。

【D】私たちの文化を見直す機会を与えてくれるところに、異文化を体験することの意義がある。

46. 同速読理解「答案と解析」

【2】文章中说「夕刻」という時間は、一日の中で昼は終わったが、まだ夜にはならない期間であり、一種の境界である期間です。そして「それは、仕事と遊びの、公と私の項目の時間にも当たります。」所以前三個选项的内容文章中都没有提到，惟有 D 这种含义文章中没有。

【3】文章中说「現代の私たちの社会では、休みなく続く日常の仕事の時間が全体を覆っており、朝起きてから寝るまで、境界の時間はほとんどありません。」所以正确答案是「公と私の時間の境界がない社会」。

18

【E】 根据上下文,“日常的时间の流れに對して目を作る(将日常的时间問題隔断)”含义就是將上班工作的時間和下班休息的時間截然分开,明确公私私的區別,所以正確答案是A。

【E】B 上下文之間是順承的關係,所以應該選擇“だから(所以,因此)”。

【E】D 本文採取的是“總一分一總”的敘述方式,即先在文章開頭提出主要的論題,然後分別舉例進行論述,最後得出結論,所以文章的最后一段敘述的才是作者的觀點,因此選項D是正確答案。

【二】

人格の形成・人間性の実現のために、自由は欠くことができない。人類の歴史は、自由の拡大の歴史であったとも言える。

人間の自由は、外界に対する自由と内面における自由との二つに大きく分けられることができる。前者は、さらに自然環境を支配し征服する自由と、社会環境や社会集団の仕組みや働きを制御する自由とに分かれ、後者は人間が自己自身を制御する自由と呼ぶことができる。

人類は長い間、自然を改造し、これを支配し、生産を高めるために、また自然環境を人類に住みよしいものとするために努力してきた。自然科学や技術はこの必要から発達し、産業革命を経て、第二次世界大戦は原始エネルギーの発見によって、新たな技術革命の時代を迎えている。今日、われわれの生活は、物質の豊富さ、交通・通信の便利さ、電気・ガス・水道の利用などにおいて、往年と比較して、はるかに多くの自由を享受している。このような傾向が進められ、生産の絶対量がさらに高まれば、欠乏からの自由、すなわち貧しさからの解放がひとりの例外もなしに全人類のものとなるであろう。そのためには、社会の仕組みや働きを制御することによって、社会環境を人間に住みよしいものとしなければならない。われわれが政治・経済や社会問題について学習するのも、社会の仕組みや働きを理解して、それを通じて自由を実現するためにほかならない。言うまでもなく、社会の制度や社会的強制は、人間性の向上のためには必要なものであり、言論や宗教の自由は、社会の制度として、法的に規定されなければならない。さらに第二次世界大戦後によって、人間の

得た教訓として、恐怖からの自由がある。すなわち、すべての暴力や戦争や不当な権力支配から人間が守らなければならないということである。平和を求める考え方は人間思想と並んで、第二次世界大戦後の世界の主潮となった。

(7) 以上の外界に対する自由の実現は、内面における自由、すなわち、人間が自己自身を支配できる自律によって実えられなければならない。人間は、自己の心に働く権力欲・嫉妬心・憎悪の情などから必ずしも自由ではない。そこに、自己の心に打ち勝つことや修養の大切さが認識される必要がある。

46. 「社会環境を人間に住みよしいものにするには、どうすればいいか。」

[A] 社会技術をさらに発達させ、物質を豊かにする。

[B] 社会の構造や役割をよりよく整理し活める。

[C] 社会の仕組みと自然科学をさらに発展させる。

[D] 生産の絶対量を高め、欠乏からの自由を実現する。

47. (7) に入る適切な言葉はどれか。

[A] しかし [B] だから [C] ところで [D] というのは

48. 「外界に対する自由の実現をするには、どうすればいいか。」

[A] 自己自身を制御する。

[B] 社会に対する改造を規制する。

[C] 自然に対する改造を規制する。

[D] 自然科学などの進展を規制する。

49. 筆者が言う「自由」という概念と違うものはどれか。

[A] 言論や宗教の自由は法的に規制されるべきである。

[B] 自由は外界に対する自由と自己自身を制御する自由との二つに分けられる。

[C] 生産が発展することによって、人間の生活は欠乏からの自由が得られる。

[D] 完全な自由を得るには、各種の規制をできる限り少なくすればいい。

50. 筆者が「一言おおう」としていることはどれか。

【A】人間が戦争と暴力の恐怖からの自由を守らなければならぬ。

【B】人間が自由を求めるのは自然環境を人間に住みよむものにしたがってである。

【C】人間の本当の自由とは、自分に打ち勝ち、自己自身を支配することである。

【D】人間の外界に対する自由は、内面における自由で支配されなければならぬ。

【2】 阅读理解二 答案与解析

【A】 文章中“そのためには、社会の仕組みや働きを制御することによって、社会環境を人間に住みよむものとしなければならぬ”、“此处的”“仕組み”“構造”、“働き”“役割”、“制御”“整理し治める”“所以”“正确答案”是B。

【B】 根据上下文，此处是逆接的转折关系，所以应该选择“しかし”。

【C】 文章中“そのためには、社会の仕組みや働きを制御することによって、人間が自己自身を支配できる自律によって支配されなければならない”、“此处的”“人間が自己自身を支配できる自律”“即是”“自己自身を規制する”“所以”“正确答案”是A。

【D】 根据文章中的“言論”や“宗教の自由は、社会の制度として、法的に規定されなければならない”“人間”の自由は、外界に対する自由と内面における自由との二つに大きく分けることができる”“生達の絶対量”がさらに高まれば、欠乏からの自由“すなわち貴しきからの解放”がひとりの例外もなしに全人類のものとなるであろう”“可以判断除了选项D外，其他选项的内容都与文章中的观点一致，所以应该选择D。”

【50.D】 本文采用的也是“总一分一总”的论述方式，即先在文章开头提出主要的论题，然后分阶段进行论述，最后得出结论，所以文章的最后一段论述的才是作者的主要观点，因此选项D是正确答案。

【三】

会社の近くに、スノーシューナイフ、フナータだけでなく、必ず箸を添えて出

小さなレストランがあった。紙の箸袋に入った割り箸で、野井などについているものよりも少し長目の割り箸である。ホテルのレストランなどではまずあり得ない和洋の折衷であるが、このことが実に気楽であり、何よりも英事なしやなかった。こういうところへなら、老人が案内しても、互いに気話まわりを思いをしないで食事を楽しむことができる。

日本料理をしっかりと食べているのが着て、たつた一膳(注1)といつても、三度の食事で整理される箸の機能は大陸所用とでも言いたいくらい強さがあり、固い食物、柔らかい食物、長い、短い、太い、細い食物を口へ運ぶに当たつてのも、そのさきの多様性は、じつに驚くばかりである。しかもこの機能は、ただでいいところをを生かせるというわけではなく、箸を指で使う人間らしいところがある。人間は遠い昔から箸々として箸をつくりつづけたが、いつかつた蓋の照照な要求にとどけただけでこたえられたるか試されてきたとも言えるだろう。

和服姿の人が少なくなり、純日本建築が珍しくなつて、パン食も普及したが、箸の新しい家はまずないだろう。箸を上手に使うことができるか、そうでないかは、世なる手先の(ア)にはとどまらぬ多くのことが含まれていると思う。よく、箸も持てなくなつた、と言つて病氣や老齢を嘆く。箸も持てない状態というのは、考えてみると何かを象徴している状態でもあつて、私自身、気持ちが悪んだり、嫌いだりしているような時にも、箸の持ち方や箸運びがだんまり(注2)なつていいる場合が少なくない。

2本の箸の両先端が、自分の体の部分の上には、違和感なく精製にはたらく時、箸柄は必ず曲がらなければならない、私は、背筋をしゃんと伸ばした老人が箸を片手に箸を使つていいる姿を見るのが好きである。上のが所を得ているさまだ、と思う。

席に出ると、世間、町の小話などでよくそうした情景に出会う。茶に立つて声かけると、若夫婦のつつましい(注3)朝食が中断される。悪かつたと思う気持ち、いい情景を見たといい、静かな喜びが重なる。

(注1)膳：第二本を一對として数える語。

(注2)だんまり：(注3)だんまり：(注3)だんまり：(注3)だんまり

(注3) つつましい、遠慮がたい、控えめだ。

51. 箸の多様な要求とは何か。

- [A] 箸の多様な要求はたさを十分に生かしてほしい。
[B] 箸を使って日本料理の完成度を高めたい。
[C] 箸を速い昔と同様に「つくりつけてほしい」。
[D] 毎日の食事において箸だけを「使ってほしい」。
52. (ア) に入る適切な言葉はどれか。

- [A] 大胆さ [B] 便利さ [C] 耐用さ [D] 微妙さ

53. 「もの」が所を得ている「さま」とはどういうことか。

- [A] 背筋を曲げた老人の片手に箸が握られているさま
[B] 背筋を伸ばした老人に箸が精妙に使われているさま
[C] 老人の手に箸の長さや大きさがよく合っているさま
[D] 老人の背中をしゃんと伸ばして食卓についているさま

54. 「静か」な喜びを感じたのはなぜか。

- [A] 老夫婦も私のあいさつに喜んでくれたから。
[B] 老夫婦の箸の使い方が上手だったから。
[C] 老夫婦に箸文化の手ほらしさを見たから。
[D] 老夫婦の箸の使い方の健康そうな様子を見たから。

55. 本文の内容に合うものは次のどれか。

- [A] 筆者の行くレストランでは割り箸の用意はなかったが、気楽に食事を楽しむ。
[B] 食生活に示される箸の特性には、どんな食物にも対応できる優れたものがある。
[C] 和服や日本建築が珍しくなると共に、箸を備えた家庭はとてよまなくなつた。
[D] 筆者は気が悪いでも、箸の持ち方や箸運びはじつかりしている。

□ 阅读理解三] 答案与解析

51A 这句话前面的部分说“但是筷子的这些功能并不是所有人都能全部利用得到的。是因为使用筷子的人而异的。有时一輩子也只掌握了筷子的一点点用法”。所以筷子的“款款的追求”应该是与上文有关的A“希望充分地发挥筷子的多种多样的功能”。

52C 文章中说“是否能熟练地使用筷子,并不只是手指是否灵巧的问题,还包含着许多的内蕴”。因为是与“手先”搭配,所以应该说是“器用さ”。

53B 所以说“もの”が所を得ているさま(适得其所)”,就是因为笔者钟爱的筷子,在那个题材使得笔直的老人的手里用得灵自如,这个情景让笔者觉得“筷子”是适得其所了。

54C 作者之所以心头涌起的“无言的喜悦”,是因为作者在旅行途中见到那对老夫妇所体现出来的“筷子文化的情趣”。

55B 利用排除法,A“作者去的饭馆没有准备筷子,但是仍能轻松地用餐”,显然与文章中的“会社の近くに……必ず箸を添えて出す小さなレストランがあった”不符;C“在和服和日式建筑越来越多的同时,使用筷子的家庭也越来越少了”,与文章中的“和服愛の人が少なくなりました”不符;D“笔者即使是在心情郁闷的时候也能灵活地使用筷子”与文章中的“私自身、気持ちが悪くならない”不符;E“在和服和日式建筑越来越多的同时,使用筷子的家庭是B“在饮食文化中体现出来的筷子的特征就是能应对所有食物的优越性”。

□ 4

食事を終えると、僕は自分の部屋に戻って、ごろりと横になった。隣部屋から、父親と姉の和やかな雰囲気には包まれた会話が伝わってくる。姉を相手に話するとき、父親の言葉はどこか柔らかい甘味を帯びる。勇には、そういつたどこか気持ちにゆとりのある、同時に心を許した人だけに伝える甘さを含んだ声で、話しかけられた記憶がなかった。

「おまえは、なんだ。」

そう言われたのが、勇の脳裏に残っている父親のいばり古い言葉だった。

そのとき、勇は幼稚園に通い出す前だった。勇の姿を覚えていたせんべいを車上の男の子が奪った。勇は取り返そうとしたが、強い力で振り払われていた。男の子は逃げたが、石は門からちやうど出てきた父親の太腿に当たった。父親は、親目度で勇を睨みつけるなり、問屋いばりに「おまえは、なんだ」と言った。そのときの言葉が、勇の心の中に棲みついて、離れなくなつた。父親の気持ちを感じることができないままに、勇はその言葉を、その後幾度となく、胸の中で繰り返すようになっていった。

幼稚園に通うようになって3月ほど経った頃だった。帰るときになって大雨が降つた。近くにすむ子供たちの甲斐は次から次からと傘を持って迎えにきた。園児たちのほしやいだ歓声が、地面を叩く雨音を遮った。ひとしきりの直撃がやむと、勇の周囲にはだれもいなくなつていった。勇は静まり返つた園児室の軒下に、小さな傘を持ってひとりで行んでいた。雨垂れが、軒を伝って滴り落ちていた。母親は動機に出ていた時間だった。遠くのプラントも、すべり台も、雨に濡れていった。勇の足元もすつかり濡れ、目の前は斜めに叩きつけてくる雨の中で、勇の気持ちも灰色に落ちていった。

ふと、勇の視界に、黒い人影が映った。その影は、雨の中をゆっくりと進んできて水溜りを大跳びにまたいだ。傘が動いて、耳の下まで垂れた長い髪が勇の目に入った。

「お父ちゃん。」

勇は叫んでいた。父親は勇の前まで来ると、腰をかがめて、小さな水色の長靴を履いた。新品だった。今まで穿いていたものは、底に穴が開いてしまつていた。

「迎えに来てくれたの。」
父親は何も言わずに、勇に長靴を履かせた。ひつたりと勇の足は長靴に納まつた。

「新しく買ったんだね。」

父親はほとんど聞き取れないほど、低い声で「あ」と答えた。幼稚園に、父親が来たのは初めてのことであった。勇は、父親のさす傘で歩きながら、風が胸の中をそよんでいる気がして、死かたがなかった。お父ちゃんから、くれたんだ。何處もそう思っていて、死つた親を前に向けて、無言で歩き続ける父親を見上げた。親ははねると、父親に怒られることがわかっていたので、足をしっかりと緊要させて歩いた。黙って父親と二人、傘をさして幼稚園から家まで帰る5分ほどの間は、「おまえは、なんだ」といった父親の声が、はるか遠くへ吹き飛んでいってしまったように勇には思えた。

56. 「勇の心の中に棲みついて、離れなくなつた原因として、もっとも適切なのはどれか。

[A] 親い目で睨まれて、とても悪かったから。

[B] 自分自身を受け入れてもらえず、悲しかったから。

[C] 理由を聞かずにしかる父親が、子供心に悪ろしかつたから。

[D] 幼稚園に通う前の強い頃で、よく理解できなかったから。

57. 「勇の気持ちも灰色に落ちていった」とあるが、それはどいう気持ちか。

[A] 少し暗く、雨とともに、勇は心細くなつてきた。

[B] 暗くなつてきたので、勇は母が怒らなつてきた。

[C] 雨が斜めに叩きつけるので、勇は困つてしまった。

[D] あたりの景色が暗んで、勇は母親が悪くなつてきた。

58. 「足るか遠くへ吹き飛んでいってしまった」との意味はどれか。

[A] 父親の声が、遠くまで聞こえた。

[B] 父親の傘が、遠くまで飛ばされた。

[C] 父親の声が、遠くまで聞こえた。

[D] 父親の声が、遠くであつたかのように感じられた。

59. 勇にとって父親はどんな人か。

[A] 子供と心が通わない粗筋な人

[B] 自分との間隔を認めない頑固な人

[C] 愛情をうまく表現できない不器用な人

【D】理由も分からず子供をしかる教養がない人。

60. 男が父親との間にもっとも望んでいるものは何か。

【A】甘味を嗜ぶた声 【B】名前をかい余話
【C】ゆとりある姿勢 【D】おらかな雰囲気

【Q】 例読理解【例】 答案と解析

55B “你怎么回事!”这句话之所以“在阿勇的心中挥之不去”,就是因为阿勇无法让父亲接受自己,所以非常的心。

57A “阿勇的心情也一片灰暗”,这种感受就是“随着天黑下来和大雨倾盆,阿勇的心情也沮丧失望起来”。

55D “父亲的‘你怎么回事!’的责备声也随着‘远去’”的语义就是随着父亲在大雨中来接阿勇,父子同向的亲情默默地加深,使阿勇觉得父亲的责备似乎变得不真实了。

55C 对阿勇来说,父亲是一个不善于表达自己的感情有些严厉的人。从父亲对阿勇的责备和其来为阿勇送伞却默无语的行为可以看出这一点。

56D 从父亲开头阿勇对父亲和姐姐之间气氛融洽的对话很在意这一点就可看出,阿勇是特别渴望和父亲之间能有融洽、和谐的气氛的。

B. 次の文章の下線のついた部分中国語に訳さない。

阪神近畿大震災からの教訓の教訓として、私たちは都市の安全性、都市基盤のさらなる強化という課題を取り取りました。しかしそれは決して、都市の中から古いものを削ることでないはずですが、確かに、築後百年あるいは二百年と経つような建物は過去の建築技術によってつくられていますから、構造的に安全とは言いがちなものも数多く存在しています。それを壊して新たな環境を整えようとするこの自体は、考えとして必ずしも間違っているではありません。【61】ただその新しい環境が過去の連続性を全く絶つたものになつてしまつては、都市として蓄つてきたものにはじかからないということを強調したいのです。古い建物を安全に補強していくことで、都市の記憶を保持しながらその環境をより強固にしていける、このような環境もあつたのです。

【60】一方で都市の発展と密着の繰り返しのフェーズをかけることは、

現在の環境問題を考える上でも非常に有効な手段となり得るものではない。20世紀の大衆生産、大衆消費、大衆娯楽のライフスタイルが完全な破壊を迎えた現在、都市もまた全ての局面において地球全体の環境を意識せざるを得ない状況にきているのです。【61】そのとき建築に何ができるのかを問うて見ると、結局長い時間を積る良質な建物をつくるというもつとも素材でもつとも難しい課題に行き着くはずで、建物を長持ちさせることで資源の無駄づかいをおさえられるし、廃棄物の量も少なくなる。すなわち建設という行為に費やされるエネルギーの総量が減少します。二酸化炭素の排出量も減るでしょう。

【61】建設費が生産行為の一つである以上、エネルギーの節約は常に課題の一つとしてあったことですが、これからは自先の利益ばかりでなく、環境を視野に入れた幅広い意識をもつてその課題に取り組んでいかなければなりません。コストを低くおさそうとするあまりに質の悪い材料を用いて、いかに投資効果の高いものをつくらうとしても、その空間が貧乏ければ結局建築の寿命を短くすることになります。決してエネルギーの節約にはなりません。それよりも、例えばマンションの計画などで、空間効率が多少下がらうとも天井高を数十センチ高くして将来の変化に対応し得るような骨格を準備しておいたほうが、長い目で見ればはよと有効です。

地球環境を守っていく条件の一つとして、スロウアップとして持ちこたえる建築、都市建設を行うことが絶対的に必要であることは間違いないでしょう。【61】こうした概念を成立させるために、都市の土地が安定して使われつづける手段として都市計画があるのです。東京の上空からの光景を見れば明らかたように、これが思うように機能していないのが現実です。

【Q】 例読理解部分答案と解析

61. 不过、我想强调的是、这一新环境若与过去彻底失去连续性的话、作为一个城市只会变得淡薄/失去厚重感。

重点翻译句型：“…になつてしまつては、…にしかならないということ…”。

62. 另一方面、在考虑(解決)现在的环境问题时、对城市反复复的经常建设和破坏加以制約也不失为行之有效的手段。

重点翻译句型:“…一方で…”“…ブレーキをかけることは…”“…上でも…”となり得るものです。

63. 如果此时探究在建筑方面我们能有什么作为、则最终会目的为建造经久耐用的优质建筑这样一个既简单又复杂的课题。

重点翻译句型:“…と問うて見ると…”“…に行き着くはずです”。

64. 既然建筑业是一种生产行为、节约能源作为课题之一始终就存在着。今后不仅要关注眼前利益、还必须以将环境问题纳入视野的全方位意识致力于该课题的研究。

重点翻译句型:“…である以上…”“…ばかりでなく…”“…に取り込みていかなければなりません”。

65. 为了成就这样的概念、作为稳定地、可持续地使用城市土地的手段、出台了城市规划。然而从东京上空俯瞰其城市面貌就会明白、事实上它并未起到预期的作用。

重点翻译句型:“…を成立させるために…”“手段として…”“…思うように機能してはいない”。

IV. 作文(20点)

66. 次の指示にしたがって、450~500字の作文を書きなさい。

突発的災難や事件(SARS、火事・洪水・テロ事件など)に関して、われわれはどのような心理状態をもち、具体的に個人としてどのような心構えをしなければならない、その損失を最小限に抑えることができるであろうか、また、政府としてどのような措置を取るべきかと思ふか、あなたの意見を述べてみなさい。

注意:①自分でテーマをつけること

②漢字を使うべきところは漢字を使うこと

③「だ、である」体で書くこと

□ 作文写作指导

◇ 作文要求:

在面对突发性灾难和突发性事件(SARS、火災、洪水、恐怖事件等)时,我们应始终保持什么样的心理状态,作为具体的个人,应该以什么样的心理准备才能将其损失降低到最小、另外,作为政府应该采取什么样的措施。请阐述一下你的意见。

◇ 参考作文题目:

われわれの防災意識

◇ 作文主題:

人間として防災意識を備えるべきであり、政府として防災訓練を行うべきである。

◇ 作文关键词:

突発的災難や事件、防災意識、防災訓練、心構え

◇ 作文要点:(总一分结构)

第一段落:

今日の世界において、平和と発展が主な潮流になっているが、たまに突発的災難や事件(SARS、火事・洪水・テロ事件など)も起こる。

第二段落:

こんな万一の災難や事件が発生する可能性があるのだから、われわれは十分に心構えをしなければなりません。前もって防災意識が備えて、落ち着いた気持ちで災難や事件に対応したら、その損失を最小限にすることができると思っている。

第三段落:

政府として、国民の防災意識を形成させるために、常にいろいろな防災講座や防災訓練を行って、国民の防災知識を豊富にすべきである。

□ 作文评分标准解析

① 评分原则和办法

a. 本题总分为20分,按五个档次评分。